

1. 企業プロフィール

会社概要

商号：三ツ星ベルト株式会社
Mitsuboshi Belting Ltd.

創業：1919年(大正8年)10月10日

資本金：81億5,025万1,031円

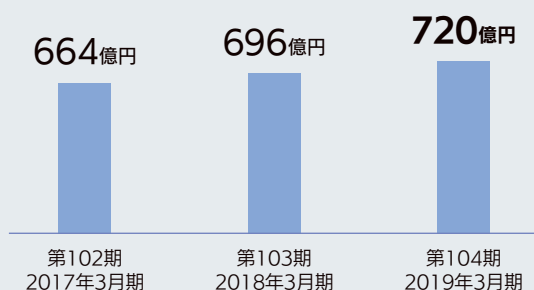
従業員数：4,342人(単体 713人)
(2019年3月31日現在)

営業品目

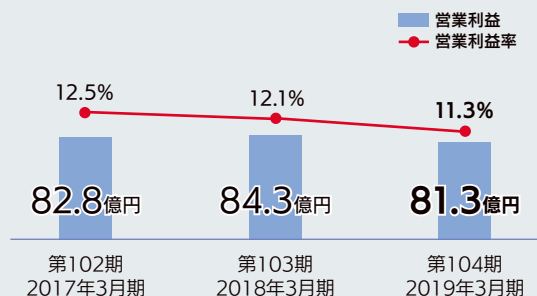
- 伝動ベルトおよび関連機器
- 搬送ベルトおよびシステム・関連製品
- エンジニアリングプラスチック
- 発泡射出成形品(エンジニアリングストラクチャルフォーム)
- 防水・遮水材
- 金属ナノ粒子関連製品

財務ハイライト(連結)

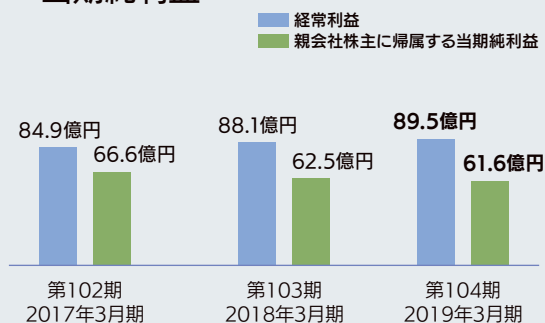
売上高



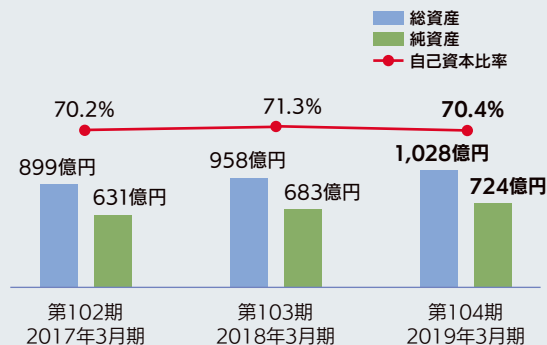
営業利益・営業利益率



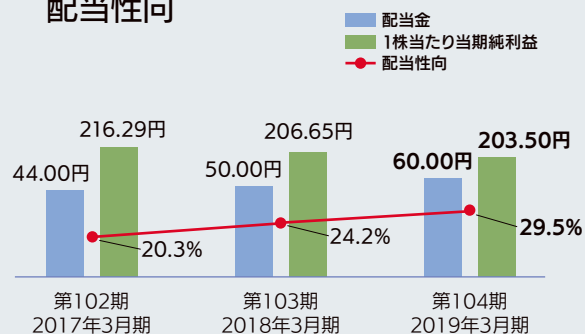
経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益



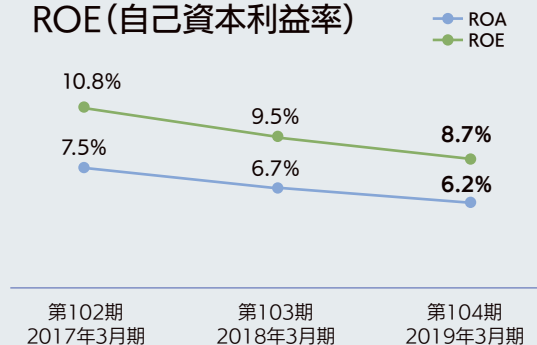
総資産・純資産・自己資本比率



配当金・1株当たり当期純利益・配当性向



ROA(総資産利益率)・ROE(自己資本利益率)



※当社は2018年10月1日付で、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っており、当該株式併合後の基準で換算した数値を記載しております。

国内ベルト事業

売上高 283億95百万円

営業利益 71億39百万円

日本国内でのベルト(※)の製造・販売事業です。
(※) 伝動・搬送ベルト、金属製品、樹脂製品



自動車のエアコン、オルタネータ等、多数の軸を1本で回す“自動車用Vリブドベルト”

海外ベルト事業

売上高 329億17百万円

営業利益 34億11百万円

海外でのベルトの製造・販売事業です。



大型バイク等にも採用される、音が静かで変速がスムーズな“自動二輪車用変速ベルト”

建設資材事業

売上高 59億78百万円

営業利益 2億47百万円

建築用防水材・土木用遮水材の製造・販売事業です。



農業用貯水池で使用される“遮水シート”

その他

売上高 47億10百万円

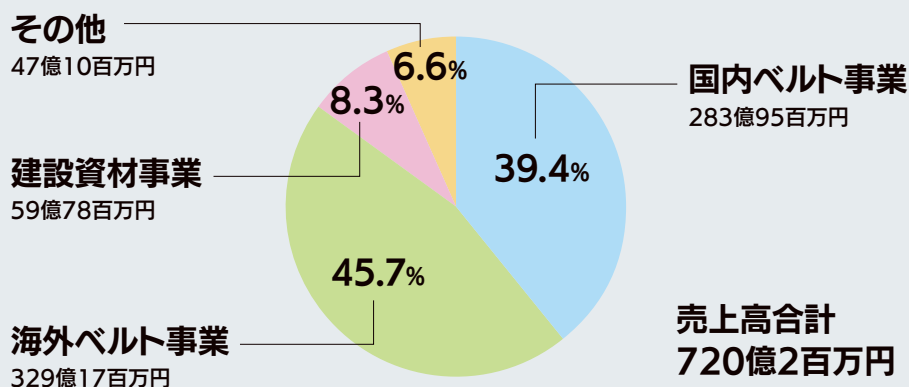
営業利益 1億79百万円

エンジニアリングストラクチャルフォーム、
金属ナノ粒子を応用した新製品の製造・販売、
ならびに仕入商品等の販売事業です。



セラミック基板に適用可能で回路設計の多様化に貢献する、
“高温焼成型導電性配線材料”

売上高構成比



人を想い、地球を想う

それは、三ツ星ベルトが未来に託す願いです

確かな技術力が実現する
高機能・高精密・高品質

環境問題への全社的取り組みで
実現した「ISO 14001」認証取得



「ISO 9001」「IATF16949」は
世界的な品質基準。三ツ星ベルトは
数々の認証を取得しています。

三ツ星ベルトグループは、各種製品で世界トップレベルの品質システム向上のため、ISO 9001、IATF16949の認証取得を推進しています。

また、世界的に環境保全の充実が求められるなか「人を想い、地球を想う」の基本理念のもと、ISO14001の認証をも取得しています。



三ツ星ベルトは先進の発想と技術で 人と地球の豊かな未来を創ります。

三ツ星ベルトは工業用ベルトの専門メーカーとして1919年に神戸で創業して以来、たゆまぬ研究と開発を重ね、業界のリーディングカンパニーへと成長してきました。防水・遮水材、エンジニアリングプラスチックなどに業容を拡大した今も、「品質を作り、品質を売る」という創業の精神は連綿として受け継がれ、お客様から厚い信頼をいただいています。

グローバル化・ボーダレス化が進み、価値観が変わったとしても、品質にこだわる姿勢は変わりません。品質保証に関していえば、世界でも特に厳しいといわれる自動車産業向けの国際品質マネジメント規格、IATF16949の認証を内外の工場で取得する一方、各種製品でISO9001の認証を取得しています。また、環境マネジメント規格、ISO14001についても主力工場で認証を取得し、高品質かつ地球に優しい製品の開発に積極的に取り組んでいます。

今後も、「高機能、高精密、高品質な製品の提供を通して社会に貢献する」を経営基本方針に掲げ、「人を想い、地球を想う」の基本理念のもと、人々の生活と産業の発展を支える製品を社会に提供してまいります。



代表取締役社長

垣内 一

経営方針

当社は、次世代の産業分野のニーズに対応できる製品づくりの観点から「高機能、高精度、高品質な製品の提供を通して社会に貢献する」ことを「経営基本方針」とし、また、社員一人一人が「今日に誇りを持ち、明日に希望を託し行動する」を社訓とします。さらに、人にも地球にも優しい「人を想い、地球を想う」を「基本理念」と定め、当社グループ全体が社会の発展とともに共存共栄していくことを指針とします。

社 訓 今日に誇りを持ち、明日に希望を託し行動する

基 本 理 念 人を想い、地球を想う

経営基本方針 高機能、高精度、高品質な製品の提供を通して社会に貢献する

経営戦略

- 世界に通用する財務体質づくりを目指すため、当社グループ全体の資産効率の向上を図り、今後もより一層の体質強化を図ります。
- 世界的な技術競争に対応するために、研究開発体制、技術力の強化を図り、基礎技術の蓄積と製品開発のスピード化を推進します。
- 次世代を見定め、よりユーザーニーズに対応した高機能、高精度、高品質な製品を生産する製造ラインの実現に向け、生産システム並びに研究開発の機能充実を図り、独自の優位性を持った新しい考え方を採り入れた生産システムの確立に取り組んでいます。
- 世界的なコスト競争力に対応するために、世界最適生産体制の確立とコスト競争力のある体質づくりを目指して取り組んでいます。
- 生産、販売及び物流体制の強化を図るため、立地面の優位性、効率性を重視し、国内外を問わず拠点の再整備を行い、引き続き一層の充実を図ります。
- 人材の確保と育成を図るため、新卒社員の採用並びに専門的知識と経験の豊富な人材の通年採用を積極的にすすめています。
- 環境との調和をめざした製品技術・生産技術などの開発により技術領域を広げていくとともに、地球規模の視野に立った環境保全活動を行い、社会に貢献する企業づくりを推進いたします。

CSRを推進するために

■ CSR基本方針

三ツ星ベルトグループのCSR活動は、「人を想い、地球を想う」の基本理念のもと、先進の発想と「高性能・高精密・高品質」を提供する高度な技術力の追求によって当社グループを取り巻くステークホルダー（株主・顧客・従業員・地域社会等）との共生を図り、継続して人と社会に貢献することで、快適で豊かな未来を目指してまいります。

・社会への貢献

優れた技術に基づいた安全で信頼性の高い製品を提供することで、関係する取引先と連携し社会から必要とされる製品の一端を担うことにより、世界の「ものづくり」に貢献する。

・地域社会との連携と協調

広く社会とのコミュニケーションを大切にし、事業活動を果たしながら、地域社会との連携と協調を図り、共生することで社会に貢献する。

・地球環境への貢献

環境への負荷が少ない製品づくりやグループで環境保全を推進することで、地球環境との共存を常に意識した企業づくりを目指す。

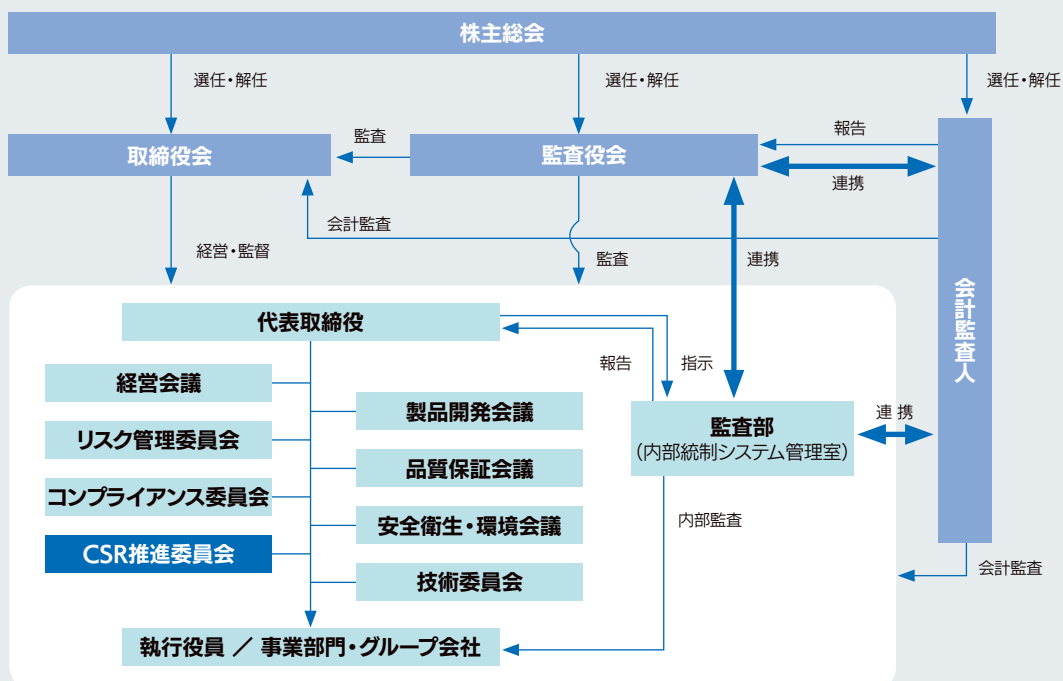
・人権の尊重

社会の人々と従業員の人権を尊重し、従業員一人ひとりが働きやすく、活躍でき、働きがいのある職場を提供できる企業を目指す。

・経営統治の継続的強化

法令の遵守、適法な事業活動を継続し、当社グループもステークホルダーも共に成長できる企業を目指す。

■ CSR推進組織の位置づけ



社長が指名する担当役員を委員長とする「CSR推進委員会」を設置し、CSR基本方針に基づき具体的な活動計画を策定し推進してまいります。